

Start !!

各マスに高島北海の人生が紹介されています。たどってゴールを目指そう！

(ここで紹介する年齢は、数え年です。)

35歳

渡欧、ナンシー派の芸術家と交流

エジバラ森林博覧会に事務官として派遣され、翌年からフランス・ナンシーの森林学校に留学して植物学を学びました。この時、ガラス工芸作家エミール・ガレらナンシー派の美術家たちと知り合い、交流しました。人々の前でお手本無しに日本画を描いて見せ、評判をとったといひます。



自分以外の人数と同じ数だけ進む

39歳 結婚

妻の美津子は、山口県出身の画家大庭学徳の娘。結婚当時19歳で、夫婦は8人の子に恵まれました(うち3人は夭逝)。仕事で不在がちな北海に代わり一家を切り盛りしたしっかり者でした。



もう一回サイコロを振って進む

48歳 退職し、長府に移り住む

50歳を目前に農商務省を退職し、長府に移り住みました。一時、長府中学校(現在の山口県立豊浦高等学校)で美術を教えています。《日本北亜伯連峰図》は、のちに豊浦高校同窓会の依頼で描かれた作品です。北海はその後、画家としての活動を本格化させるべく、再び東京に移りました。

山口県立豊浦高等学校(現山口県立豊浦高等学校)に勤務する高島北海(左)と美術教師(右)

一回やすみ

日本各地の山林調査に携わる

地質や植物を専門とする技術官僚として多忙を極める中、調査で足を運んだ各地の風景を写生しました。



《名勝真図》明治13~15年(1880~82)より第一冊 野州日光山華嚴瀑布



《日本風景図》明治16年(1883)より 雁久杉 いずれも下関市立美術館蔵

サイコロを振る
4以上：2進む
3以下：1戻る

9歳 兄と絵を合作

小さな頃から絵を描くことや自然の中で遊ぶことが大好きだった和三郎(北海の幼名)少年。4歳年上の兄張介(九峰)と共作した作品も残っています。10代の頃に学んだ萩藩の藩校明倫館では、乃木希典、山根武亮らと出会っています。



《南蓬観図》安政5年(1858)

一番近くにいる人とサイコロを振りふたりとも3より大きければふたりとも2すすむ

59歳 文展の審査員となる

文部省美術展覧会(文展)は、フランスのサロンを模した政府主催の展覧会です。高島北海は明治41年(1908)の第2回展から、10年にわたり審査員を務めました。画壇の重鎮とみなされるようになりますが、本人は名声を得ることはあまり興味がなかったようです。



自分以外の全員がサイコロを振り、その中で一番大きかった数だけ自分が進む

54歳 ロッキー山脈写生のため、渡米

これまで訪れたことのなかった北米大陸や、中国の内陸部取材のため訪れます。セントルイス万博(1904年)に合わせて渡米し作品を出品、席上画を披露しています。



セントルイス万博での揮毫風景

4進む

29歳 富士山に登り、登山記をつくる

内務省地理局に勤務するようになった北海は、夏休みに富士山に登っています。その様子を記録した『富士登山記』の挿図《富士登山図》は、日本最初期の水彩画としても評判の高い作品です。



《富士登山図 第9回 富士頂上到着》明治11年(1878) 下関市立美術館蔵

1を出すまで進めない

71歳 長門峡を探勝

明倫館の旧友山根武亮に誘われ、当時まだ広く知られていなかった長門峡を調査し、以降その開発と保全に尽力します。溪谷の景観の美しさでは、「日本一と絶叫する」と述べています。



目を瞑る。ほかの人がサイコロを振る。出目を当てることができたら4進む

23歳 生野銀山で地質学と出会う

兵庫県の生野銀山で、フランス人鉱山技師コワニエから地質の基礎を学びます。通訳もかねてコワニエの地質学調査に同行することもありました。明治11(1878)年に北海がまとめた山口県地質分色図は、日本で初めての地質図といわれています。



1もどる

74歳 ふたたび下関に移る

大正12年(1923)、関東大震災で自宅が被災し、長府に避難します。長門峡に続き青海島、石柱溪、須佐湾など、地質学的にも貴重な山口県内の景勝地を次々と調査し、名勝や天然記念物の指定に繋がりました。



須佐湾の高島北海

サイコロを振る
4以上：3進む
3以下：3戻る

1回やすみ

もどる

81歳 絶筆は月見草

妻に先立たれた北海は、下関に戻るつもりで東京に滞在中、体調を崩し、昭和6年(1931)1月10日に亡くなりました。絶筆となったのは、月見草の絵でした。



《月見草図》昭和6年(1931) 下関市立美術館蔵

みんなでサイコロを振る。誰より大きい目を出すまで進めない

Goal !!

自然の本質に迫り、その姿を描くことに向き合い続けた高島北海。あなたは彼の人生からどんなメッセージを受け取りましたか？

